

テーマ 学校向け副教材を使用した授業実践勉強会

対象	中学校教員・高校教員
講義時間	90～120分程度
講師	生命保険文化センター ※民間保険に関する授業実践勉強会実施の際は、日本損害保険協会からも講師を派遣

○各教科の研究会にて定期的実施している研修会や勉強会、また総会等で先生方がお集りになる機会にご活用いただいております。
○講師派遣(オンライン可)は全国どこでも可能、費用のご負担は一切不要です。

①「副教材の活用方法」が学べます。

当センターで作成している冊子やプレゼンテーション用の副教材を活用して、「生活設計やリスク管理」「自助・共助・公助」「社会保障制度や生命保険」等について、限られた授業時間の中でどのように触れたら良いのか、当センター職員がわかりやすく解説させていただきます。

②「社会保険」「生命保険」に関する基礎知識が学べます。

当センターで作成している小冊子を活用して、「社会保障制度」や「生命保険」の基礎的な内容について、当センター職員がわかりやすく解説をさせていただきます。公的年金、健康保険、公的介護保険制度等、社会保険の制度改正に関する最新情報や、生命保険の仕組みや活用事例等、授業で利用できる基礎知識を提供させていただきます。

高校教員向けには、民間保険(生命保険・損害保険)に関する授業実践勉強会も実施可

 公益財団法人 生命保険文化センター

一般社団法人 日本損害保険協会 
The General Insurance Association of Japan

概要

- 生命保険文化センター・日本損害保険協会の両団体から職員を講師として派遣します。
- 全国どこでも派遣可能(無償)
- ※対面とあわせてZoomを使用した双方向によるオンライン実施も可
- 実施可能日:月～金※祝日・年末年始を除く
- 実施例[計90分～120分]


(1) 総論[20分]

各教科において「リスク管理」「自助・共助・公助」「民間保険」を取り上げるにあたって、新学習指導要領における位置づけやリスク管理の重要性について解説します。

(2) 授業プラン①生命保険[30分～40分](生命保険文化センター)

(3) 授業プラン②損害保険[30分～40分](日本損害保険協会)


限られた授業時間の中でどのように触れたら良いのか、生命保険・損害保険それぞれの高校向け副教材の活用方法および周辺知識について解説します。
質疑応答も大歓迎です。



参考教材



研修会風景



【お問い合わせ先】

公益財団法人 生命保険文化センター 講師派遣担当

TEL: 03-5220-8517

FAX: 03-5220-9090

e-mail: 行政機関・企業等 benkyo@jili.or.jp / 学校関係者 jitsugaku@jili.or.jp